



# マッサン通信

## 「地域文化と観光資源シンポジウム」が開催されました

11月12日(土)、余市経済センターを会場として連続テレビ小説「マッサン」応援推進協議会と小樽商科大学グローバル戦略推進センターの共催で「地域文化と観光資源シンポジウム」が開催されました。

このシンポジウムには、町民の皆様はもとより札幌市や小樽市、後志管内の町村などから約80名の参加をいただきました。

当日は、はじめに竹鶴政孝・リタ夫妻研究の第一人者である小樽商科大学の高野宏康学術研究員を講師として「歴史文化の観光資源化と地域経済～余市と小樽での竹鶴政孝とリタ夫妻の観光資源化の取り組みから～」の演題による基調講演が行われました。

引き続き、小樽商科大学の後藤英之准教授をコーディネーター役として、竹鶴政孝さんの故郷広島県竹原市や本町の親善交流都市で「八重の桜」の舞台にもなった福島県会津若松市の関係者など4人のパネリストによるパネルディスカッションが行われ終了しました。

ドラマを契機に各地での特色ある取り組みや地域の歴史・文化・自然を観光資源として活かす方策など、今後の魅力ある観光づくりを進める上で大変参考となる貴重なお話を伺うことができ、参加された皆様も興味深く聴講されていました。



## 「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」スタート ～来年2月12日(日)まで駅前周辺で点灯します～

11月11日(金)、今冬の「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」の点灯式がJR余市駅前において行われスタートしました。

点灯セレモニーでは、竹鶴政孝さんの故郷竹原市から寄贈された竹やワインの空ボトルにキャンドルが灯される幻想的な雰囲気の中で点灯セレモニーが行われた後、エルラプラザ2階においてリタ幼稚園の園児の皆さんと余市混声合唱団の皆さんの歌が披露され心温まるイベントとなりました。

イルミネーションは、小樽・余市ゆき物語のイベントを兼ねて来年2月12日(日)までの期間、午後4時～10時まで点灯しています。また、イルミネーションと同時にニッカウヰスキー余市蒸溜所でもライトアップが行われています。ウイスキーをイメージした「メープルゴールド」の光で照らされた余市の街をぜひお楽しみください。



◆◆◆観光振興と地域活性化の推進に向けて◆◆◆

◆問合せ 「マッサン」応援推進協議会 事務局(商工観光課) ☎21-2125  
協議会ホームページ <http://massanyoichi.com>

## 余市観光協会からのお知らせ



### 「余市ゆき物語 ウイスキー・ワインボトルで ライトアップコンテスト」開催!!参加者大募集!!

この度「余市ゆき物語」のイベントとして、ライトアップコンテストを開催します。

開催期間は12月1日(木)～来年1月31日(火)までです。ボトルを使ってご自宅、会社の玄関先、お庭などを素敵に彩ってみませんか?

ライトアップは、ウイスキーやワインのボトルを使用していれば、どんなアレンジでもかまいません。

ご連絡いただければ余市観光協会の審査員が駆けつけ、写真撮影をさせていただきます。

直接写真をメールで送っていただいてもOKです。

写真は観光協会のフェイスブック・ホームページでご紹介し、最優秀賞に選ばれた方には景品を用意しておりますので、みなさん奮ってご参加ください。

なお、期間中であれば日時は問いませんので、ご都合に合わせてライトアップをしてください。

素敵なライトアップの情報提供をお待ちしております。

※ボトルがご用意できない方は余市観光協会までご相談ください。

◆問合せ 余市観光協会 ☎22-4115  
E-mail: [info@yoichi-kankoukyoukai.com](mailto:info@yoichi-kankoukyoukai.com)

